



笑顔あふれるまちへ ～滑川イノベーションプロジェクト～



富山県滑川市

滑川市の概要と2030年のあるべき姿

滑川市の特徴

【人口】

- ・8年連続で社会増を維持しつつも、緩やかに減少

【産業構造】

- ・製造業が地域の雇用や経済を牽引

【代表的な地域資源】

- ・ホタルイカ

主な地域課題

- ・提供できる仕事の偏りと特定分野の人材不足
 - DX・GX等の新規分野の人材不足
 - 製造業以外に稼げる仕事が地域に少ない
- ・若者世代に選ばれるまちづくり
 - 子育て世代の転入超過の維持
 - 進学・就職期の若年層の転出超過の抑制
- ・空き家の増加と中心市街地の衰退
 - 「旧町部」に市内全域の空き家の約6割が集中
- ・地域資源の保全とカーボンニュートラルの推進
 - 地域資源の次世代への継承
 - カーボンニュートラルの取組の推進



2030年のあるべき姿

笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川

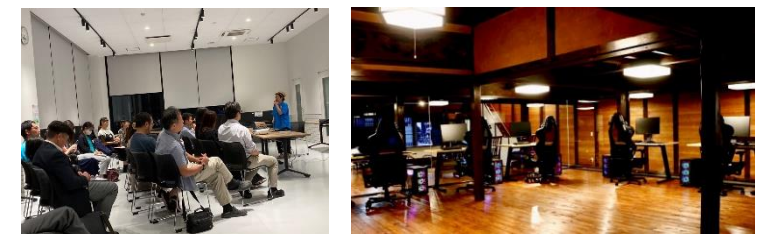
① 2030年の先も変わらぬ「ホタルイカのまち」



② 誰もが安心して暮らせる「優しいまち」



③ 新たな仕事や人材が生まれ育つ「地育地生のまち」



「自治体SDGsモデル事業」の概要

笑顔あふれるまちへ～滑川イノベーションプロジェクト～

経済面の取組

- ・サテライトオフィス誘致事業
- ・空き家を活用した創業講座
- ・創業支援

- ・新たな仕事・雇用の場の創出
- ・多様な人材の呼び込み
- ・空き家・空き店舗の利活用促進
- ・市内の商業活性化

社会面の取組

- ・公民連携による市街地の再生事業
- ・「ミライノミカタ」と「なめりかわアンバサダー」
- ・「なめりかわ未来学校」の開催
- ・若者・女性活動支援事業
- ・まちづくり企業等と連携した地域活性化事業

- ・多様な視点を取り入れたまちづくりによる
まちの魅力向上
- ・若年層のまちづくり参画の機会提供による
地域愛の醸成

環境面の取組

- ・藻場保護活動の支援
- ・海岸漂着物調査・出前講座
- ・次世代人材育成プロジェクト
- ・温室効果ガス排出量の可視化ツール活用
- ・省エネ・再エネ設備等の導入支援

- ・ホタルイカの棲息環境の保全
- ・カーボンニュートラルの取組促進

【三側面をつなぐ統合的取組】

DX・GXで創る強い産業と輝く人材育成事業

①次世代人材育成プロジェクト

②ARによるホタルイカ定置網漁体験設備の導入

新規分野に
おける人材
不足解消

新たな仕事・
雇用の場の
創出

既存産業の
成長促進

若年層の
地域への
呼び込み

まちの
担い手確保

定住促進




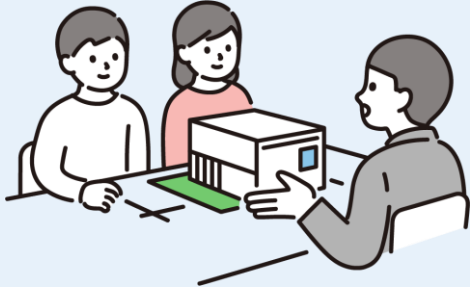
快適な
住環境の
維持

環境の
担い手確保

カーボン
ニュートラルの
取組促進

経済面の取組

➤ 地域で提供できる仕事の選択肢の拡充

外からの拡充	中からの拡充	
サテライトオフィス誘致事業	空き家を活用した創業の支援講座	創業支援事業
<ul style="list-style-type: none">➤ 市内へのサテライトオフィス進出を検討している企業に対する視察支援➤ サテライトオフィスとして活用する空き家の取得や改修等に係る費用を支援	<ul style="list-style-type: none">➤ 「いまはまだない仕事にやがてつく人たちの教室」(3箇年の連続した創業支援講座)の開講<ul style="list-style-type: none">【1年目】講座【2年目】ワークショップ(空き家を活用した事業プランの作成)【3年目】出店＋伴走支援	<ul style="list-style-type: none">➤ 創業費用の助成や奨励金の交付➤ 空き家・空き店舗を活用したチャレンジショップ開設支援(施設改修費、賃貸料)
 		



8 働きがいも経済成長も



11 住み続けられるまちづくりを

仕事を起点としたまちのイノベーション





新たな雇用先や仕事の創出

市外からの人材の呼び込み

起業家育成によるまちの活性化

社会面の取組

➢ 多様な視点を取り入れたまちづくり

外からの視点		中からの視点	
民間企業	県外在住者	子ども～大学生	中・高校生等
公民連携による市街地再生	「ミライノミカタ」と 「なめりかわアンバサダー」	なめりかわ未来学校	・若者・女性活動支援事業 ・まちづくり企業等と連携した 地域活性化事業
➢ 「旧町部」のエリアビジョンを作成し、民間投資の呼び込む	➢ 市内の空き家に滞在した県外在住者から課題解決策等の提案を受ける ➢ 地域と連携して活動する意欲がある県外在住者を招聘	➢ 企業等と連携した、探究力を学ぶ北欧流の教育によるサマースクールの開講	➢ まちづくりに関する意見交換 「なめりカフェ」の開催 ➢ eスポーツ体験会の開催 ➢ 未来の滑川を創造する実戦型のスクールの開講
			



人を起点としたまちのイノベーション

民間投資による中心市街地の開発

県外からの人材の呼び込み

若年層のまちづくりへの参画

環境面の取組

環境の担い手育成とカーボンニュートラル実現への取組の推進

環境の担い手育成		カーボンニュートラル実現への取組の推進	
藻場保護活動の支援	海岸漂着物調査・出前講座	温室効果ガス排出量の可視化	再エネ・省エネ設備等の導入支援
<p>➢滑川高校海洋科海洋クラブが実施している藻場の保全活動事業に対する支援</p> 	<p>➢市内河川の加工口に網を張り、漂着物の調査を実施 ➢小学生等を対象とした出前講座での調査結果の活用</p> 	<p>➢市民や中小企業等に対し、温室効果ガス排出量が可視化できるツールを提供</p> 	<p>➢市民や企業等の省エネ・再エネ設備等の導入時の助成等の実施</p> 



環境保全と脱炭素を起点としたまちのイノベーション

住環境の向上

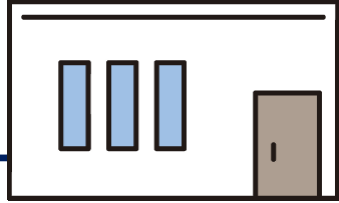
企業等の競争力向上

あるべき姿「ホテルイカのまち」の存続

三側面をつなぐ統合的取組1

①次世代人材育成プロジェクト

イノベーションセンター



空き家・空き店舗を活用して
DX・GXの拠点を市内に設置

- ① DX人材・GX人材の育成
- ・DXアドバイザーの育成
 - ・GXアドバイザーの育成
 - ・女性デジタル人材の育成

- ② イノベーションセンターの運営
- ・中小企業等に対するDX・GXの啓発
 - ・DX・GXに取り組む中小企業等の伴走支援

➢ 地域外のDX人材・GX人材の力を借り、
地域で活動するDX人材・GX人材の
育成や、市内中小企業等に対する
普及啓発事業及び伴走支援を
実施する



市内中小企業等



★ DXアドバイザー・GXアドバイザー

- 資格取得直後においては、
イノベーションセンターからの
OJT支援を受けながら、
中小企業等の伴走支援を実施
- 将来的には起業し、自走する
(個人事業主又は法人化)



★ 女性デジタル人材

- 必要なスキル・資格を取得後、
イノベーションセンターにおいて
市内企業等とのマッチング支援または
テレワーク業務の斡旋を受けて就業



★ イノベーションセンターの運営

【設置当初】

地域外の企業の力を借りながら
市が主体的に運営

【3年後】

地域の民間企業が
自主事業として運営

事業の効果

【経済】

- ・新たな仕事の創出
DXアドバイザー
GXアドバイザー
- ・伴走支援を受けた企業の
成長、競争力の向上

【社会】

- ・子育て中の女性などの
社会進出の促進

【環境】

- ・市内中小企業等の
再エネ・省エネ設備等の
導入が加速

三側面をつなぐ統合的取組2

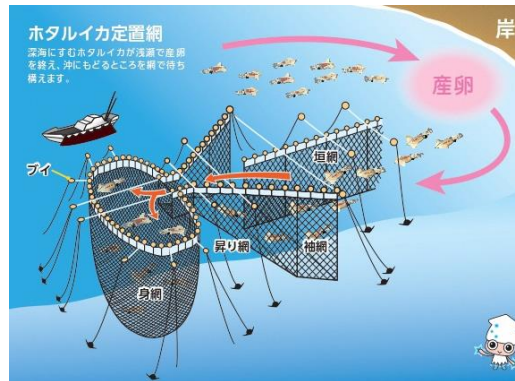
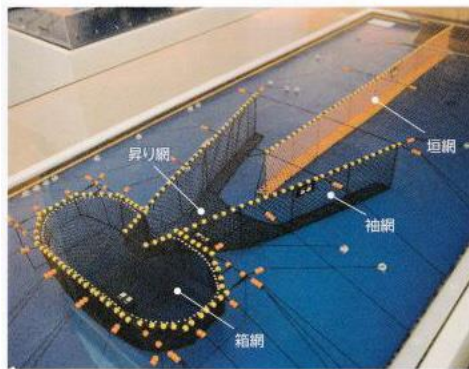
②ARによるホタルイカ定置網漁体験設備の導入



ほたるいかミュージアム

ほたるいかミュージアムに、AR技術でホタルイカ定置網漁を再現した設備を導入

➤タブレットを介して、ホタルイカの視点で海の中を移動し、楽しみながら環境に配慮した定置網の構造を学ぶ



事業の効果

【経済】

- ・ほたるいかミュージアムの来館者の増加
- ・年間を通した観光客の増加
- ・漁業への関心向上

【社会】

- ・デジタル技術への関心向上

【環境】

- ・ホタルイカやホタルイカの棲息環境への関心向上
- ・環境保護活動の推進

事業連携による効果

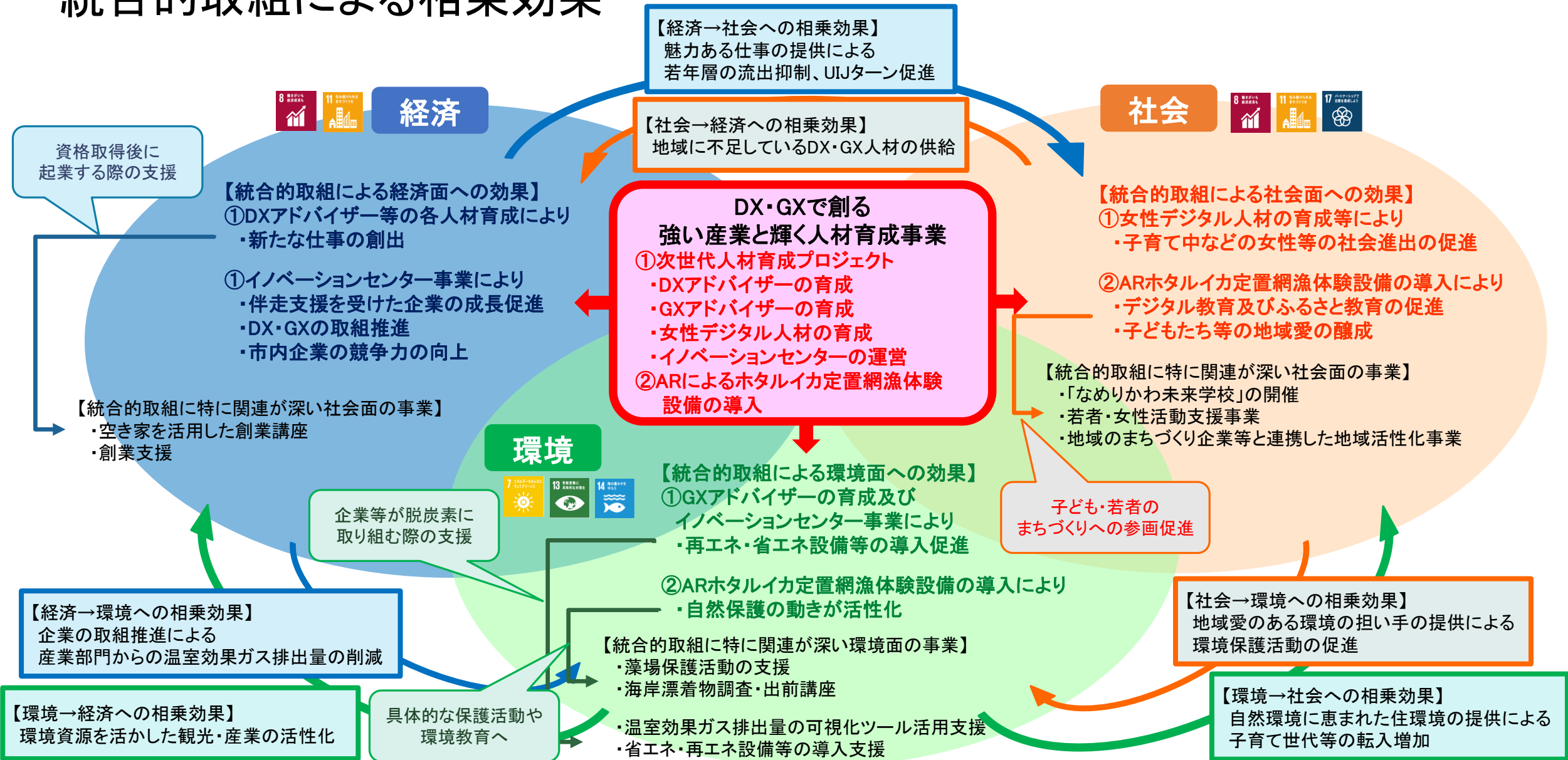
施設既存設備
(VRホタルイカ「DIVE」)



新設予定設備
(「旧町部」の文化財等へのAR設備)



統合的取組による相乗効果



自律的好循環の具体化に向けた取組

【統合的取組のポイント】

地域で必要な人材を育て、
地域で活用する

